

表 4 1 ECHの世界の生産能力

(単位：千 t)

国名	メーカー	拠点	年産能力	備考
日本	鹿島ケミカル	鹿島	52,000	43.0%
	ダイソー	水島	35,000	45.5%
		松山	20,000	
	住友化学	新居浜	14,000	11.5%
	計		121,000	
韓国	ハンファ石油化学	麗川	25,000	1991年完成
	サムスン精密化学	蔚山	35,000	1991年完成
台湾	南亜プラスチック	麦寮	80,000	2000年完成
	フオンプラスチック	麦寮	100,000	
	三義化学工業	桃園	12,000	1995年完成
中国	天津渤海化工集団	天津	24,000	Dow 単独で計画中
	齊魯(Qilu Peto)	山東省	32,000	
	Yuoyang Petrochem	Hunan	24,000	
	Dow Chemical	上海	(120,000)	
米国	Dow Chemical	Freeport	380,000	
	Resalution	Norco	100,000	
ドイツ	Dow Chemical	Stade	105,000	
	Solvay	Pheinberg	52,000	
オランダ	Resolution	Pernis	80,000	
フランス	Solvay	Tavaux	32,000	
サウジアラビア	アラビアン・インダストリアル・ デベロップメント	アルジエバル	30,000	
ポーランド	Zachem	Bydgozcz	35,000	
CIS	Uso Liekhiprom	Irkutsk	25,000	
チェコ	Spolek	Ustinad Labem	13,000	
インド	タミール・ナドゥ・ペトロケミカル	Madras	10,000	

表 4 2 ECHの需給統計

(単位：t)

年	生産量	自家消費	出荷
2004	102,318	14,357	88,348
2005	103,295	9,666	93,878
2006	110,621	8,522	100,888
2007	111,308	11,611	98,960
2008	106,943	9,556	94,960
2009	75,295	7,819	71,744
2010(推定)	78,500		75,000

(資料：経済産業省化学工業統計)